

2024年4月19日  
SCSK株式会社

## ベネフィット・ステーションの CRM・パーソナル会員に 「資産形成ラウンジ エフクリ」を提供開始 ～個人の資産形成を支援し、ファイナンシャル・ウェルビーイングを向上～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、株式会社ベネフィット・ワン(以下 ベネフィット・ワン)が提供する会員制福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」の CRM・パーソナル会員<sup>※1</sup>約208万人(2023年9月末時点)に、資産形成プラットフォーム「資産形成ラウンジ エフクリ」(以下、エフクリ)の提供を2024年3月25日より開始いたしました。ベネフィット・ステーションの資産形成コンテンツの拡充に寄与し、人生 100 年時代における社会課題解決に貢献いたします。

※1 個人課金型および企業負担型の会員の総称を指し、福利厚生会員は含まれておりません。

### 1. 背景

近年、政府の取り組みとして資産所得倍増プランを策定し、国民一人ひとりが経済的に自立し豊かな生活を送ることを目指し、金融リテラシーの向上に力を注いでいます。しかし、現状では金融教育を受けたと認識している人の割合はわずか 7.1%<sup>※2</sup>と、金融教育の浸透が進んでいないことがうかがえます。

このような現状において、従業員に対し金融リテラシーの向上に取り組む企業が増えてきています。一方で、企業に属さない個人においては、自ら金融リテラシーを向上する必要がありますが、身につけるべき知識や情報が多岐にわたり、情報取得が難しいという課題があります。「ベネフィット・ステーション」の CRM・パーソナル会員向けコンテンツにも、これまで資産形成支援のサービスを一元的に提供できるコンテンツは掲載しておらず、このたび、個人向けの情報提供の拡充を目指し、SCSK の「エフクリ」の採用に至りました。

※2 金融広報中央委員会「金融リテラシー調査」(2022 年)

### 2. エフクリの特長

「資産形成ラウンジ エフクリ」には、自身の課題を知る、知識を学ぶ、解決策をつくる、きっかけが用意されています。



1. ライフプランシミュレーション機能の搭載によりライフデザイン形成の支援
2. ライフプランニング、資産形成に関する情報をプラットフォーム上に一元化して提供
3. 無料で相談できる FP の窓口との連携により、資産形成に向けた証券口座の開設や投資信託の購入、保険の見直しといった金融行動を支援

### **3. 利用方法**

ベネフィット・ステーションの CRM・パーソナル会員は、専用の掲載ページからエフクリにアクセスし、エフクリアカウントに登録することで、サービスを無料でご利用いただけます。

エフクリは、ライフプランシミュレーションの実施、最新の金融情報の提供、ファイナンシャル・プランナーによる無料相談といった多様なサービスを通じて、会員の皆さまのファイナンシャル・ウェルビーイングの向上を支援いたします。

#### **<スマホアプリ>**

WEB 版に加えて、スマホアプリによるユーザー利便性を考慮し、より手軽にご利用いただけます。

#### **【メリット】**

- ・生体認証機能と連携することができるのでログイン時に ID とパスワードを入力する必要がありません。
- ・無料セミナーや提携先企業の特典など、有益情報をタイムリーにプッシュ通知でお届けします。

サービス紹介: <https://www.scsk.jp/product/common/efukuri/index.html>

### **4. 今後の展望**

エフクリはベネフィット・ステーションへの掲載を機に、従来の職域に限定された範囲を越え、多様な会員の皆様に向けてサービスを展開してまいります。職域専用のコンテンツに留まらず、個々の会員のニーズに応えるセミナーや金融情報の提供を充実させ、一人ひとりの資産形成に関する疑問や悩みへの解決策を提供します。

またエフクリでは資産形成だけでなく、会員の総合的なウェルビーイングを追求した「ウェルビーイング実現プラットフォーム」を目指し、ベネフィット・ステーションが提供する教育や健康といった福利厚生サービスと合わせご利用いただくことで、会員の皆様が各ライフステージに合わせた包括的なプランニングを実現できるように支援してまいります

「エフクリ」を通じて利用者のウェルビーイングの向上を図ることを出発点とし、今後も多角的な取り組みを検討して参ります。

#### **株式会社ベネフィット・ワンについて**

ベネフィット・ワンは、「人と企業を繋ぐ新たな価値の創造を目指しサービスの流通創造を通して人々の心豊かな生活と社会の発展に貢献しよう」を企業理念に、職域を中心とする会員基盤と、サービスサプライヤ<sup>※3</sup>のネットワーク化を進めることで、企業の経営課題解決や消費者の利用満足度向上に資する事業を展開しております。

※3 レジャー・エンタメ等福利厚生サービス提供事業者(<https://corp.benefit-one.co.jp/>)

#### **SCSK株式会社について**

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT

ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供しています。また、IT を軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。

<https://www.scsk.jp/>

### **SCSKグループのマテリアリティ**

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「いきいきと活躍できる社会の実現(マテリアリティ)」に資するものです。

- 金融リテラシー向上による将来の資産形成を推進
- 一人ひとりに寄り添ったライフプランニングの実現により豊かな人生をサポート
- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

<https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html>

### **本件に関するお問い合わせ先**

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

金融事業グループ

金融ソリューション事業本部 金融ソリューション第三部

E-mail: [afl-help@scsk.jp](mailto:afl-help@scsk.jp)

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。